

広報



ごじようめ

発行所 秋田県五城目町役場 編集 秘書課 電話(018876)代 2100番
印刷所 湖東印刷所 電話(018876) 2430番 一部 5円
郵便番号 018-17 毎月 1日・15日発行

人口と世帯

世帯数 3,959 世帯
人口 17,135 人
内訳 { 男 8,278 人
女 8,857 人

住民登録調 (52年4月末日現在)

転入・転出の場合はかならず窓口へ届出ください。

坂谷氏八十六才の生涯を閉じる

昭和五十年十一月二十三日、五城目町躍進二十年記念式典の席上、町功労者としてその功績が特に顕著であるため、名誉町民の称号を受けられた坂谷八十治氏が、去る五月三日午前七時二十分自宅において八十六才の生涯を閉じられた。

坂谷氏が若い頃から、この町の産業にまた自治の発展に寄与されてきた功績は、一言に付して名誉町民の称号に集約されるが、町では、その貢献度に対して、町葬をもっていささかの礼を尽くすことにした。

町葬は、五月十二日正午から広域体育館において、加賀谷町長の送葬のことばではじまり、厳粛な悲しみと氏の壮大な氣宇を悼む葬送行進曲が流れる中で、四百人におよぶ会葬者は、故人の遺徳を偲び、安らかな旅路につくことを祈りながら焼香の煙を濃くしたのである。

右に学問、左に斧を取る

坂谷氏には一冊の著書がある。それは、黄綬褒章授受と金婚式を記念して著された「私の人生日記」である。私は大工の子に生れ、で始まるこの本は、氏の苦節七十年の歴史をたんとあ

名誉町民故坂谷八十治殿町葬

～ 四百人の焼香の煙も濃く ～



まずところなく書いてある。学歴を多く持たない著者は、近所のおばあさんに坪数の計算を頼まれても、満足させることが出来なかった。その時、痛くきめつけられたことに奮奮して、右に学問左に斧を取る生活がスタートしたのである。学びが深くなるにつれ、青雲の志止むこと知らず、父の許しを得られないまま実業家をめざす学問修得のため上京する。

「努力と闘魂の人」

帰郷後今日にいたるまでの氏のご活躍は、町民のよく知るところであり「努力と闘魂」の人であった。そして、両親を思う情の厚さは、読む人を魅きつけて離さず、さん然と輝き続ける氏の人生哲学の秘けつはこの辺にあったのかも知れない。

町発展に無限のご加護を

長期総合開発計画にもとづく五城目町の町づくりは、計画の段階から実行の段階に進展をみせており、町百年の大計をめざし今までは坂谷氏のような長老の意見が必要であった。しかし、幽明境典にする今、それもかなわず、願わくばこの町の発展のために無限のご加護をお祈りして、深く哀悼の意を表したい。

名誉町民

故坂谷八十治殿略歴

- 明治24年4月7日生れ
- 明治45年3月攻玉社工学校卒業
- 大正9年10月
- 坂谷製材所創設、昭和23年10月法人に組織替えし、取締役となる(昭和46年まで社長)
- 昭和2年3月
- 五城目町商工会監事に就任、昭和10年には副会長、同25年会長に就任、昭和35年から同43年まで、秋田県商工会連合会副会長を勤めた。
- 昭和3年7月
- 五城目共栄信用組合に改組され組合長に、同27年には、五城目信用金庫に組織替えにより理事長に就任、同51年顧問となり現在にいたる。
- 昭和4年4月
- 五城目町議会議員(昭和14年10月まで)
- 昭和14年10月
- 五城目町助役(昭和17年4月まで)
- 昭和24年2月
- 秋田中央交通株式会社監査役に就任、以後昭和28年取締役、同48年相談役となり現在にいたる
- 昭和26年5月
- 秋田県議会議員(昭和30年4月まで)
- 昭和28年5月
- 黄綬褒章を受ける(商工業の振興に寄与した功績)
- 昭和41年9月
- 中小企業の経営改善普及事業に尽くされた功績により、勳五等瑞宝章を受ける。
- 昭和42年11月
- 自治の進展と産業の開発展に尽くされた功績により、五城目町功労章を受ける。
- 昭和50年11月
- 名誉町民の称号を受ける。

昭和五十二年 人権モデル地区 五城目町 お互いに人権守って住みよい社会

毎月十一日 定例相談日

五城目町は、秋田県人権擁護委員連合会から、平鹿郡大森町とともに、昭和五十二年度における人権モデル町に指定されている。

町ではさつき、町内の各種団体の代表からなる「人権モデル地区推進委員会」を構成し、年間における実施行事を取り決めていく。

その主なものを取り上げてみると、毎月十一日を入人権、法律相談の定例日とし、各地区に移動して相談所を開設する。その外、町内全戸に標語入りのステッカーやチラシを配布して、自らの人権、他人の人権など町民各位の人権に対する意識や思想をたかめる運動をおしすすめる。

また、社会教育や生涯教育の学習の場でもこれを取り上げ、「身近な暮らしの法律問題」などをテーマに、講義や映画で学習を展開する一方、中学生を対象に、標語ポスター、作文などを募集して、町ぐるみでお互いの人権を尊重し合う思想を育てていく計画を持っている。

人間は生れながらにして「自由」と「平等」の権利を持っている

法律扶助とは

①

費用がなくて
裁判ができない人のために

争いと裁判

私たちが社会生活を営んでいると、好むと好まざるとにかかわらず、いろいろな紛争が生じてくる。それらの中には、結局は裁判に訴えてその解決をはからなければならぬものも少なくない。

ところが裁判となれば、普通の人は訴訟をうまく進めることができない場合が多い。

裁判と費用

そのために、どうしても弁護士にお願ひすることになるが、弁護士に支払う手数料や訴訟に要する費用など、種々負担が増加して

それだけでなく生活にゆとりのない人々は、勝訴の見込みがありながら、結局裁判をあきらめて泣き寝入りする以外に方法がないという事になりかねない。

裁判を受ける権利と法律扶助

しかし、これではせっかく日本国憲法に保障されている「裁判を受ける権利」(憲法三二条)も、絵にかいたもちと同様に、憲法で保障した意味がなくなってしまう。

そこでお金がないため裁判できずに困っている人々のために、弁護士の費用などを含めて、訴訟の費用を全部立て替えるという制度が設けられている。いわゆるこれが法律の扶助制度である。

わが国の法律扶助制度は、昭和二十七年に、財団法人法律扶助協会によって開始された。つづく

といわれる。

しかし、現実にはなかなか厳しく不自由で不平等な場面が多い。これは何もひとり日本だけでなく、世界各国の共通の課題である。

人権を保障する制度は、古くはイギリスのマグナカルタ(一二一五年)権利請願(一六二八)権利章典(一六八九)アメリカのバーニャ権利宣言(一七七六)、フランスの人権宣言(一七八九)などに代表される。

生活の中にごろごろしていることばかりである。

嫁と姑、離婚、親と子、この頃子どもを殺害する親が多い。いわゆる人命軽視である。何か社会問題があると、火災びんや、ゲバ棒で物事を解決できるものと錯覚している輩がいる。その理由はともかく法秩序を無視した集団暴力にほかならない。すべて人権の無視である。

このような状態のもとで、国民の人権をより護る機関としては法務省人権よう護局があり、その下部機構として八カ所の法務局に人権よう護部が、また四十一カ所の地方法務局に人権よう護課が、それぞれ設けられている。地域住民のうちから法務大臣が委嘱した九千二百余名の人権よう護委員が全国の市町村で活動している。

4月21日人権モデル地区推進委員初会議



人権擁護委員とは

人権擁護委員とはその地域の中で、人格、見識が高く、また、地域の実情に明るい人が、町長の推せんにより法務大臣から委嘱される。

委員の主な仕事は、町民の人権がおかされないように、常に監視たえず自由、人権思想の啓発と普及につとめ、万一不幸にして人権を侵害された人がいたときは、その事件を調査して、必要な救済手段をとることにあつた。

人権にかかわること、また、困ったこと、心配ごとなどは人権擁護委員にご相談ください。

相談は無料で、むづかしい手続の必要もなく、秘密も守られる。五城目町の人権擁護委員は、次のとおりである。

佐藤勝太郎(仲町) 電二三〇
小林 米蔵(下山内) 電七四一九
小原正直(大川) 八郎湯二五四六
加藤 教蔵(野田) 電八三三二
川村 アヤ(川原町) 電三六三五

「もめごと」

人権相談所へどうぞ

私たちの日常生活に、水や空気が欠かせないように、幸福な生活を送るには、お互いの人権が尊重されていなければならない。

この大切な人権は、相互の努力によって保持しなければならぬが、いろいろな問題が発生した場合、ともすれば感情問題となり、その解決ができないで困ることがある。



こうした場合、人権擁護委員がみなさんの相談相手となって、円満解決を図るよう相談活動を行っている。

土地や家の問題、近所とのトラブル、家庭のもめごとなど、お気軽にご相談ください。

◆六月以降の行事予定

- 六月
 - ・十一日特設相談所(馬場目) 人権、一般、法律
 - ・アンケート調査
 - ・講義と映画 ひまわり会
 - ・人権よう護の内容P、R
- 七月
 - ・十一日特設相談所(富津内) 作文募集 人権に関するもの
 - ・ポスター募集
 - ・標語募集
 - ・講義、座談会、映画会
 - ・ゆりかご家庭教育学級
- 八月
 - ・十一日特設相談所(内川)
 - ・啓発活動、新成人対象に、人権意識高揚のため資料配布
- 九月
 - ・十一日特設相談所(大川)
 - ・講義と映画成人学習講座くらしに身近な法律問題
- 十月
 - ・十一日特設相談所(五城目)
- 十一月
 - ・十一日特設相談所(面湯)
 - ・講義と映画
 - ・家庭教育自主学級

第16回 高松宮杯東北高校選抜レスリング大会

光星学院初出場初優勝

第十六回高松宮杯東北高校選抜レスリング大会は、東北の強豪八校を集めて、去る四月二十九〜三



若さの火花を散らし好試合を展開

に、行きが心配される。昨年この点を指摘したが、各高校における低辺の拡大をはからないことには、レスリング王国秋田の名前も、早晚消えかねることになる。関係各位の早期対策を望みたい。

成績は次のとおり。

▽一回戦

五城目高6-11 宮古水産
光星学院6-11 経大付高
仙台育英6-11 田島高
山形商業4-3 秋田商
準決勝
五城目高2-5 光星学院
山形商業5-2 仙台育英
三位決定戦
五城目高3-4 仙台育英
決勝
光星学院6-11 山形商業

新学期早々で、どのチームもまだ練習不足がチームブルーに難点が目立った。しかし、優勝した能代一中・大湯中のチームはさすがに洗練されていて、相手チームに十人以上与えたのが、両チームとも一セットだけで、抜群の強さを披露した。

以前町内の各中学校が県内でも屈指のチームが多かっただけに、この頃の低迷ぶりが気になるが、夏の大会をめざしてもうひとふんばりしてもらいたいところである成績は次のとおり。(関係分)

▽女子

五一中 0
富中 0
7 8
14 15
15 16
2 2
出羽中 中

▽男子

五一中 2
五一中 2
15 15
11 14
3 4
0 0
城南中

・準決勝

五一中 0
7 14
15 10
2 2
能代一中

優勝す

第6回 男鹿・南秋選抜
第3回 全県招待バレー
能代一中(男)
大湯中(女)

去る四月二十四日広域体育館を

会場に、第六回男鹿・南秋選抜、第三回全県選抜バレーボール大会が行われた。

参加チームは、男子八、女子十六チームで、本町からは、五一中の男女、富中女子の三チームの出場であった。

本町チームの成績は、五一中、富中の女子チームが、ともに一回戦で敗れ、五一中男子は準決勝で優勝した能代一中に、健闘空しく敗れ去った。



もっと強さがほしい町内女子バレー

郷土が生んだチャンピオン
工藤選手六度目の防衛なる

工藤チャンピオンは田町出身

去る五月三日日本ミドル級タイトルマッチが後楽園ホールで超満員の観衆が見守る中で行われた。

そのチャンピオン工藤政志は本町の田町出身である。第一戦から無敗を続け六度目の挑戦者をしりぞけた。工藤選手は熊谷ジムに所属しているが、日本重量級のホープで今後の活躍に大きな期待が寄せられている。

このたび機会があつて、リング上の工藤選手の勇姿に接することが出来たので、観戦出来なかった町民のみなさんに、その経過をお知らせしたい。

相手に不足あり
試合開始十分前、赤いガウンを着けた工藤選手は金色に光り輝くチャンピオンベルトを腰に、さつ

そうとリングに登場、連勝街道を走り続けている工藤選手の人気は私が想像していたよりはるかに高く、クドウ、クドウの大合唱に場内は騒然となる。一方挑戦者の渡辺裕一郎選手は東邦ジム所属でミドル級一位である。

いよいよ試合開始のゴング。

工藤チャンピオンは渡辺の出鼻を左ジャブでけん制、渡辺は下がりが空振り、工藤は本来であればこの試合が東洋ミドル級チャンピオ

チャンピンの今後の課題は、直線的に下がらず、回りながら下がってカウンターパンチをねらった方が効果的だと思ふ。日本に向うところ敵はなし、次は東洋、世界チャンピオンをめざしてほしい。

そのために、生活の節制を固く守り、郷土五城目に世界タイトルのベルトを運んで欲しい。私はその祝杯を上げることが出来るものと、今から期待している。

工藤チャンピオンのご健闘を祈る。

新堀町 嶋崎忠男

今後の稲作管理

五月中旬から好天に恵まれ、農作業も一段と忙しさが増して来ている。今回は田植前後の管理について述べてみたい。

一、田植は早めに終えるように
気温、地温ともに高くなって来たので、田植作業は能率よく早めに終るようにしたい。

田植終了目標は、稚苗では五月二十日頃、中苗では五月二十五日頃まで終わるようにし、初期生育の促進に努めてほしい。田植が遅いと、それだけ生育が遅れがちになる。

二、苗は外気温に充分ならずこと
日中高温なので、これからは充分外気温に馴らして、がっちりした苗を移植すること。ムレ苗や、イカ足苗にしないよう十分配慮し

換気、水管理等に注意してほしい
三、移植後の水管理(活着期)

田植機移植は、苗が小さいことから深水では浮苗や埋没で、腐敗苗も多くなるが、また極端な浅水では、低温、寒風等により生育がおくれることになる。

活着促進のために水深三〇センチを基本とするが、天気の良い日中は浅水とする。また灌水の時期は灌水水がぬるむ夕方の方がより活着促進につながる。

四、追肥は計画的に行うこと
五月中の追肥は、初期生育の促進を重点にした追肥で、全層施肥だけでは、重粘地や泥炭地、冷水灌漑地では、なかなか初期生育が促進されず、表層施肥も取り入れ

植前に出来なかつた方は、移植後なるべく早い時期に、リンサンと硫酸を追肥し初期生育の促進に努めてほしい。早期に分けつを確保することが特に大切なので、そのためには、稲作

ごよみにも書いてあるように、リンサン、チツが重要な成分なので、おそくならぬよう注意し早目に実施すること。

五、除草剤使用は適期に行うこと
初期除草剤はすでに使用されていると

思うが、いよいよ中期除草剤の使用時期がやって来るので、除草剤使用を間違いないよう注意すること。

主な中期除草剤の使い方は次のとおりである。

(イ) サターンス粒剤(三〇g)

① サターンス粒剤の場合はサターンス粒剤の場合には

② 雑草の発生ははじめから発生盛期のノビエ二葉期以内まで散布

③ 散布後二日間は水の移動をさせるとともにかけ流しをしないこと。

④ 効果の発現がおそいので中耕機などの使用しない。

⑤ 極端な深水や三〇度以上の高温では薬害のおそれがある。

(ロ) クミリードSM粒(三〇g)

① 砂土や漏水田の使用はさける。

② ノビエ二・五葉期まで、ホタルイ、ミズカヤツリ、ヘラオモダカ、ウリカワで四葉期まで

が限界である。

③ 稲の葉令は本葉五葉完全展開後に使用すること。

(ハ) アピロサン粒(三〇g)

① 砂土、漏水田での使用はさける

② ノビエ二・五葉期まで使用する

③ 生ワラ使用田等の未熟有機物多用田、ガス発生田では稲の活着

悪く薬害の発生のおそれがある

(ニ) マーシエット粒(三〇g)

① 砂土や漏水の大きい水田はさける。

② この薬剤はノビエに対して効果はないので前処理しておくこと

③ 処理時に雑草が水中にあると効果が劣るので落水状態で使用する。

散布後三〜四日水を入れないようにする。

④ MCP 同様目標薬数決定期以降に使用すること。

除草剤はその薬剤と雑草の種類をよく考えて使用するようにしてほしい。

北海道の青年と交流

道東観光地帯の
どまん中

去る五月十日、
北海道中標津国内

研修生一行六名は
町民センターに宿

をとしながら、五
連青の会員と交流

を行った。

中標津(なかし
べつ)町は北海道

の東側にある人口
一万九千人面積は

五城目のほぼ三倍

道東観光地帯の
どまん中

去る五月十日、
北海道中標津国内

研修生一行六名は
町民センターに宿

をとしながら、五
連青の会員と交流

を行った。

五連青の活動に感動
町の青年たちは、はじめ組織の運営と事業内容について話し合

五連青の活動に感動
町の青年たちは、はじめ組織の運営と事業内容について話し合

五連青の活動に感動
町の青年たちは、はじめ組織の運営と事業内容について話し合



時を忘れ話し合う交流会

印象的であった。
話題がたまたま生活
活母体である農業の
事になったが、中標
津の場合ほとんど酪
農が主体で、乳牛も
四十頭から百頭位の
ところであるが、設
備の過剰投資が多く
その負債額も一千万
円から八千万円相当
に達し、若者たちの
間では、やみくもな
経営拡大には疑問が
あるとして、四十頭
位に経営を抑えてい
くべきだと強調して
いた。経営面積も四
〇〜五〇haが極く普
通で専業を余儀なく
されているだけに農業に取り組む
姿勢は、本町の青年たちより一枚
上の感を深くした。
活発な意見交換は、予定された
時間をはるかにオーバーしてもな
お続き、青年たちの交流は言葉の
理解度をのり越えて、なお学び合
うことの多い交流会であった。

春植造林補助申請は
五連青の活動に感動

五連青の活動に感動
町の青年たちは、はじめ組織の運営と事業内容について話し合

五連青の活動に感動
町の青年たちは、はじめ組織の運営と事業内容について話し合

五連青の活動に感動
町の青年たちは、はじめ組織の運営と事業内容について話し合

五連青の活動に感動
町の青年たちは、はじめ組織の運営と事業内容について話し合

五連青の活動に感動
町の青年たちは、はじめ組織の運営と事業内容について話し合

五連青の活動に感動
町の青年たちは、はじめ組織の運営と事業内容について話し合

五連青の活動に感動
町の青年たちは、はじめ組織の運営と事業内容について話し合

五連青の活動に感動
町の青年たちは、はじめ組織の運営と事業内容について話し合

五連青の活動に感動
町の青年たちは、はじめ組織の運営と事業内容について話し合

五連青の活動に感動
町の青年たちは、はじめ組織の運営と事業内容について話し合

五連青の活動に感動
町の青年たちは、はじめ組織の運営と事業内容について話し合

五連青の活動に感動
町の青年たちは、はじめ組織の運営と事業内容について話し合

6月 ごみ収集日

町名	1回	2回	3回	4回	5回
希望ヶ丘	3	9	17	23	
田ヶ野	3	9	17	23	
広ヶ野	3	9	17	23	
今蔵	3	9	17	23	
御蔵	3	9	17	23	
小池	3	9	17	23	
新原	4	10	18	24	
一番	4	10	18	24	
古川	4	10	18	24	
紀久	4	10	18	24	
中川	4	10	18	24	
館城	4	10	18	24	
築地	5	11	20	25	
畑新	5	11	20	25	
矢崎	5	11	20	25	
仲町	1	7	12	21	27
長町	1	7	12	21	27
米沢	1	7	12	21	27
雀館	1	7	12	21	27
昭辰	1	7	12	21	27
大川一	2	8	16	22	30
二区	2	8	16	22	30
三区	2	8	16	22	30
四区	2	8	16	22	30
富津	14	28			
内川	14	28			
馬場	14	28			
大(本村以外)	15	29			
面湯	15	29			
馬場	15	29			

⑤ 直接搬入の場合は
前もって焼却場へ
御連絡下さい。
(電話 3958)

- 1 廃棄物は、袋、標識のないものは収集されませんので必ずつけるように。
- 2 特別重いものや大きい廃棄物は遠慮願う。
- 3 廃棄物一箇の大きさは、リンゴ箱程度に定められているので厳守のこと。
- 4 廃棄物収集所には収集当日午前8時までに。
- 5 焼却場休みの時の直搬は受付しない。

●時 間
午後一時～二時

昭和五十二年
三月十五日
昭和四十九年
七月八日出生者
川崎正之
安東 誠

昭和五十二年
五月十八日
昭和四十九年
五月六日出生者
笹尾 誠
安東 誠

昭和五十二年
三月四月日出生者
畑沢 誠
安東 誠

献血推進協

伊藤周一さん等を表彰

去る五月十日五城目町献血推進協議会(会長加賀谷力司)の総会が町民センターで開催された。その席上、毎年全県トップクラスの献血を推進している同会に貢献した、伊藤さん等の功績が認められ晴れの受賞となったもの。表彰された方は次のとおり

昭和五十一年度中に十五回以上

老人ホームによせられた善意
四月十日 五十人分
のり巻ずし 五十人分
杉沢若妻会代表 奈良田ハル子
四月十七日 十三・八分
フナ 飯田川釣り同好会代表 門間貞昭
四月十八日 五十七点
衣類等 古川町 工藤 大造

秋田県内における入浴料金は、物価統制令に基づき、知事が統制額としてその最高額を定めているが、先般次のとおり改定された。

今回改定された入浴料金最高額

①大人(十二歳以上の者)
改定 一三〇円

銭湯の入浴料金が

五月一日から改定

二十六、七日

結核検診を実施
血圧、貧血検査も

結核検診を次のとおり実施するので、となり近所さそあいいレントゲンを受け自分の健康を確かめよう。

また、当日は血圧測定、貧血検査

五月二十七日
大川一、二区
九時二十分～十時十分
加藤商店前
十時三十分～十一時二十分
北宇商店前
大川三、四区
一時～一時五十分
伊藤六之助宅前
二時十分～三時
八柳甚吉商店前

一、日程及び対象者
五月二十日
昭和四十八年九月十月日出生者
畑沢 実 安東 誠
七月一日
昭和四十八年十一月十二月日出生者
笹尾 知 安東 誠
九月十四日
昭和四十九年一月二日出生者
川崎正之 安東 誠
十一月十六日
昭和四十九年
三月四月日出生者
畑沢 誠 安東 誠



おしらせ

- 改定前 一〇〇円
改定 七〇円
改定前 七〇円
改定 五〇円
改定前 五〇円
改定 四〇円
改定前 三〇円
- ②中人(六歳以上十二歳未満)
改定前 七〇円
改定 五〇円
改定前 五〇円
改定 四〇円
改定前 三〇円
- ③小人(六歳未満の者)
改定前 五〇円
改定 三〇円
改定前 三〇円
改定 二〇円
改定前 二〇円
- ④洗髪料
中人、小人並びに丸刈り、角刈り、およびスポーツ刈りの大人男子を除く。
改定前 四〇円
改定 三〇円
- ⑤実施期日
五月一日から実施

査も同時に行うので、この機会に一家そろって検診を受けてください。

五月二十六日
西野 九時二十分～十時十分
小玉商店前
谷地中 十時三十分～十一時十分
公民館
四ツ屋 一時～一時四十分
伊藤キヨ宅前
石崎 二時～二時四十分
加藤商店前
下樋口 三時～三時四十分
嶋崎仁市宅前

三歳児健康診査の実施について

昭和五十二年度三才児健康診査を次の日程で実施する。三歳児期は、むし歯が多くなったり、耳や目の軽い障害に気づかないでいたり、また、知恵おくれがはつきりするなど、三歳は心と身体の問題があらわれる年令である。

しかも、将来の性格や体格をつくる基礎ができあがる年令ともいわれている。この機会に一度健康診断を受けておきましょう。

五月中に

胃腸、循環器、婦人病検診の申込みをとりまとめを実施

五高一年C組一同代表 松橋 保
四月十一日
二〇、〇〇〇円

善意銀行預託者

四月五日
二、一五六円

四月十一日
二〇、〇〇〇円

四月二十七日
一、六〇〇円

四月二十三日
代表 伊藤 宏明
(五小五年二組拾得した金)
一、二〇〇円 会長 本間 養蔵
(事業部の収益金を寄付したもの)
四月二十八日
雑 巾 五十枚
上樋口(上) 猿田マツエ

四月十日
五十人分
のり巻ずし 五十人分
杉沢若妻会代表 奈良田ハル子
四月十七日 十三・八分
フナ 飯田川釣り同好会代表 門間貞昭
四月十八日 五十七点
衣類等 古川町 工藤 大造

四月十日
五十人分
のり巻ずし 五十人分
杉沢若妻会代表 奈良田ハル子
四月十七日 十三・八分
フナ 飯田川釣り同好会代表 門間貞昭
四月十八日 五十七点
衣類等 古川町 工藤 大造

四月十日
五十人分
のり巻ずし 五十人分
杉沢若妻会代表 奈良田ハル子
四月十七日 十三・八分
フナ 飯田川釣り同好会代表 門間貞昭
四月十八日 五十七点
衣類等 古川町 工藤 大造

四月十日
五十人分
のり巻ずし 五十人分
杉沢若妻会代表 奈良田ハル子
四月十七日 十三・八分
フナ 飯田川釣り同好会代表 門間貞昭
四月十八日 五十七点
衣類等 古川町 工藤 大造

四月十日
五十人分
のり巻ずし 五十人分
杉沢若妻会代表 奈良田ハル子
四月十七日 十三・八分
フナ 飯田川釣り同好会代表 門間貞昭
四月十八日 五十七点
衣類等 古川町 工藤 大造

四月十日
五十人分
のり巻ずし 五十人分
杉沢若妻会代表 奈良田ハル子
四月十七日 十三・八分
フナ 飯田川釣り同好会代表 門間貞昭
四月十八日 五十七点
衣類等 古川町 工藤 大造

四月十日
五十人分
のり巻ずし 五十人分
杉沢若妻会代表 奈良田ハル子
四月十七日 十三・八分
フナ 飯田川釣り同好会代表 門間貞昭
四月十八日 五十七点
衣類等 古川町 工藤 大造

四月十日
五十人分
のり巻ずし 五十人分
杉沢若妻会代表 奈良田ハル子
四月十七日 十三・八分
フナ 飯田川釣り同好会代表 門間貞昭
四月十八日 五十七点
衣類等 古川町 工藤 大造

四月十日
五十人分
のり巻ずし 五十人分
杉沢若妻会代表 奈良田ハル子
四月十七日 十三・八分
フナ 飯田川釣り同好会代表 門間貞昭
四月十八日 五十七点
衣類等 古川町 工藤 大造

四月十日
五十人分
のり巻ずし 五十人分
杉沢若妻会代表 奈良田ハル子
四月十七日 十三・八分
フナ 飯田川釣り同好会代表 門間貞昭
四月十八日 五十七点
衣類等 古川町 工藤 大造

四月十日
五十人分
のり巻ずし 五十人分
杉沢若妻会代表 奈良田ハル子
四月十七日 十三・八分
フナ 飯田川釣り同好会代表 門間貞昭
四月十八日 五十七点
衣類等 古川町 工藤 大造

四月十日
五十人分
のり巻ずし 五十人分
杉沢若妻会代表 奈良田ハル子
四月十七日 十三・八分
フナ 飯田川釣り同好会代表 門間貞昭
四月十八日 五十七点
衣類等 古川町 工藤 大造

四月十日
五十人分
のり巻ずし 五十人分
杉沢若妻会代表 奈良田ハル子
四月十七日 十三・八分
フナ 飯田川釣り同好会代表 門間貞昭
四月十八日 五十七点
衣類等 古川町 工藤 大造

四月十日
五十人分
のり巻ずし 五十人分
杉沢若妻会代表 奈良田ハル子
四月十七日 十三・八分
フナ 飯田川釣り同好会代表 門間貞昭
四月十八日 五十七点
衣類等 古川町 工藤 大造

四月十日
五十人分
のり巻ずし 五十人分
杉沢若妻会代表 奈良田ハル子
四月十七日 十三・八分
フナ 飯田川釣り同好会代表 門間貞昭
四月十八日 五十七点
衣類等 古川町 工藤 大造

四月十日
五十人分
のり巻ずし 五十人分
杉沢若妻会代表 奈良田ハル子
四月十七日 十三・八分
フナ 飯田川釣り同好会代表 門間貞昭
四月十八日 五十七点
衣類等 古川町 工藤 大造

四月十日
五十人分
のり巻ずし 五十人分
杉沢若妻会代表 奈良田ハル子
四月十七日 十三・八分
フナ 飯田川釣り同好会代表 門間貞昭
四月十八日 五十七点
衣類等 古川町 工藤 大造

四月十日
五十人分
のり巻ずし 五十人分
杉沢若妻会代表 奈良田ハル子
四月十七日 十三・八分
フナ 飯田川釣り同好会代表 門間貞昭
四月十八日 五十七点
衣類等 古川町 工藤 大造